

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。47歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在2期目。



横浜市会 令和4年 第1回定例会が閉会

横浜市会インターネット中継もご覧ください

質疑の詳細は、市会ホームページでもご覧になれます。

<https://gikaichukei.city.yokohama.lg.jp/>



▲ウクライナへの連帯を示して、市庁舎をウクライナ国旗のカラーにライトアップ

ロシアのウクライナ侵略を糾弾

3月23日の定例会最終日に、「ロシアによるウクライナ侵略を非難し、国際紛争における武力行使の根絶を求める決議」を、全会一致で採択。ロシアによる国際法・国連憲章への重大な違反、多くの民間人の犠牲について糾弾し、即時の攻撃停止と撤退を要求。また日本政府へ、国際社会との連携と避難民受け入れの推進、全ての国連加盟国へ、国際紛争解決への武力行使禁止を要請しました。

予算特別委員会での質疑より

消防局 横浜消防の充実強化へ！

現場の課題や消防団員としての体験を踏まえての質疑。各事業のさらなる充実へ、種々提案・要望を行い、いずれも前向きな当局答弁を得ました。

▶ 119番通報の救命率向上へ

救命口頭指導へ映像アプリを活用
指令管制員の育成と万全なケアを

▶ 救急隊員の負担軽減へ

充足率100%へ救急隊のさらなる増隊を
「自動式心マッサージ器」の活用を

▶ 消防団の充実強化へ

デジタル技術活用で業務効率化を
活動服・装備品の速やかな支給へ十分な予算確保を

▶ 雑居ビルの防火安全対策の強化へ

民間企業と協力した消防用設備点検のさらなる推進を



交通局 公営交通の経営・サービス強化へ！



脱炭素、働き方改革、デジタル技術活用、新たな移動手段の検討など、社会の要請に応える、公営企業としての取組を質しました。

▶ 地下鉄事故の再発防止へ

ハード・ソフト両面から改修を実施
運転士の健康管理・サポートの充実を

▶ 燃費向上の取組で脱炭素の推進へ

▶ 職員の働き方改革の推進へ

テレワーク拡大と業務デジタル化の推進を

▶ デジタル技術で利用者サービス向上へ

アプリとの連携で乗車券の魅力向上を
「接近表示サービス」を活用し「待たない」バス停の実現を

▶ 駅トイレの美化・快適性の確保へ

▶ バス路線の再編とさらなる進化へ

地域との対話でニーズ把握、利用促進を
オンデマンド交通など新たな移動手段の検討を

常任委員会で集中審議

3月15日、16日の2日間にわたり政策・総務・財政委員会を開催し、新年度予算について、局別審査に重ねて常任委での審査を実施。私からは、複数の懸案課題について施策前進への取組を質しました。



▶ (米軍)旧富岡倉庫地区跡地の活用促進へ

隣接の公務員住宅跡地と合わせた具体的な活用検討を

▶ 性的マイノリティに配慮した施策展開を

▶ 市庁舎のバリアフリー化推進を

▶ 浸水ハザードマップの活用促進を

横浜市庁舎のバリアフリーを推進

新市庁舎のバリアフリー機能について、車いすユーザーなどのお声を受け、市民のおもてなし施設として、積極的な改善検討を求めています。大型の福祉車両に対応した地下駐車場の改修、スターバックスへのアクセス改善を実現。引き続き市民に親しまれる施設へ、ハード・ソフトの両面から改善を推進していきます。



▲駐車場天井を高く(一部)



▲入口を自動ドアに



▲スターバックス方面へ通路を新設

アクティブ交番が起動へ!

神奈川県警で進める交番の統廃合事業により、4月から並木交番が閉鎖(隣接の幸浦・富岡交番に統合)され、これに伴い新たに「アクティブ交番(移動交番)」を開設。これまで以上に皆さまに身近な場所で、地域の安心と安全に尽力します。

開設予定場所	
並木第一団地(ローゼン前)	平日 午後
舟だまり広場(オーケー前)	月・水・金 午前
富岡並木地区センター	火・木 午前
BRANCH 横浜南部市場	土
三井アウトレット横浜ベイサイド	日

(皆さまの利便性や開設状況を考慮し、変更する場合があります。)



短信 「市民の皆さまと共に」

小さな命を護る(2月20日)

ブランチ横浜南部市場で、区内で地域ネコ活動に取り組む「金沢区ねこれん」の皆さまによるパネル展を開催。地域ネコは地域での正しい理解がネックで、地道な啓発が大切です。私も活動を応援しています。



子どもたちの希望を乗せて(2月27日)

富岡サロン「ジュピのえんがわ」によるイベント。「本物と同じ構造のロケットの製作・打ち上げの貴重な体験を子どもたちに!」と、スタッフの尽力、地域の皆さまの協力で実現。楽しくデザインされたロケットが、富岡東中学校の校庭から次々と発射されました。



金沢消防団・第一分団の定期訓練(3月20日)

消防団・機関員の認定を頂きました

雨上がり穏やかな晴天の下、年度内最後の訓練・器具点検に汗を流しました。コロナ下でも有事に備えた訓練を着実に重ねており、私も機関員の認定を頂きました。地域の安心安全に少しでも貢献できるよう、引き続き精進します!

